SMILE

Vol. 34
2021 WINTER

Public Relations Magazine
Take [FREE]

笑顔でおうちに帰れる医療を。

特集シリーズ
整形外科

保存的治療や手術などの幅広い治療
症状を軽減する「保存的治療」から、「手術的治療」まで幅広い治療を。

スポーツ外来
ケガやスポーツで痛めても早く回復・復帰する治療

腎・透析センター
- ○ コロナや各種感染症対策
- ○ 透析患者さまが通院や日常生活で気をつけること
- ○ 無料送迎サービス

KAIZUKA HOSPITAL
医療法人貝塚病院

志賀島 潮見公園展望台より

2021 新年ご挨拶 A Happy New Year's Resolution & Greeting

理事長
庄司 哲也

新年明けましておめでとうございます。

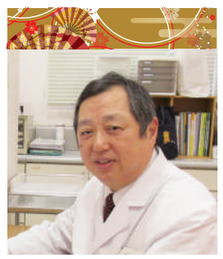
令和三年が始まりました。昨年、ダイヤモンドプリンセス号での感染を皮切りに日本国内でのコロナウイルス感染症が今もなお警戒が必要な状態です。

春の外出自粛や受診控えにより、病院の運営も大きな影響を受けましたが、感染対策の強化や職員の行動自粛等、職員みんなの頑張りでなんとか切り抜けてきております。大変な状況の中で、

- **感染に対する予防講演**
- **PCR検査センターの開設**
- **子ども食堂の実施**
- **地域包括ケア会議のオンライン開催**

などと歩みを止めることなく地域に貢献できたのではないかと思います。

今年もなお、私達ができることを積み上げていくことが大事であると考えております。常々申しておりますが、職員各々の質を上げることが病院全体の質の向上につながり、患者様や御家族、地域の皆様に安心を提供できると思っております。このような大変な時だからこそ、やるべきことを明確にし、皆様のお役に立てるよう努力して参ります。



病院長
川口 信三

新年明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナの世界的な感染で、一挙に人と人とのふれあいが減ってしまいました。夏でもマスクをして、人とは一定の距離を置いて話すなど生活も様変わりしました。会議をウェブ上で行うことが一般的となったり、ハンコのいらない事務処理が進んだりと、これまで当たり前だった社会体制も変化しました。

新型コロナウイルスの感染者もまだまだ増えている状況の中、当院でも皆様が安全・安心して受診できるよう、新たな体制で検査・治療を進めることが必要です。対応策の一つとして、昨年11月より院内感染を防ぐため、発熱者は別の所で診察するようにしました。

まずは、自分自身が感染しないように、うがい、手洗い、マスク着用はもちろん日々の生活も極力密にならないよう気を付けましょう。

今後も地域のブロック支援病院として、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築にも協力してまいります。

腎・透析センター

コロナ・感染症対策と送迎サービスも充実。

透析が必要な患者さまは、病気への抵抗力が弱っている方もいるため、コロナやその他の感染症への対策に特に気をつける必要があります。そこで当院では、様々な観点から感染対策を講じており、患者さまが安心して透析治療を受けられるよう配慮しております。

まず病院に出入りする全ての人に対して、職員が検温チェックをし、さらに腎・透析センターにて実施した検温結果を確認するWチェックを行います。その上で、個室やカーテン仕切りを活用して念入りの感染対策を行います。またベッド全面を覆えるカーテンも備えており、必要に応じた感染対策も可能です。

処方箋を薬局にFAXし、患者さまが車で行って薬を受け取ることができるシステムやクレジットカード・電子決済などによる支払いも可能で、非接触という形の対策体制も整えております。

透析患者さまが、通院や日常で気をつけること

日常生活においては、手洗いやうがい、手指消毒をしっかりとして、集団や密を避けることが基本です。また、しっかりと睡眠を取ることがとても大切です。そして1日に2回検温をして、発熱や異常があれば病院へご連絡ください。

通院の際にご自宅などで、発熱、喉の痛み、咳、鼻水など風邪のような症状、強いだるさ、息苦しさ、味覚・嗅覚の異常、頭痛、吐き気、嘔吐、下痢など体調不良の症状がある方は、**必ず病院へ来られる前に、お電話していただけますようお願い致します。**

＜腎・透析センター感染対策＞

- 病院の入り口で職員が検温
- センター入室時に検温結果確認
- 待合やベッドの間隔も配慮
- 感染対応の個室が在る
- カーテン仕切りを活用
- 処方箋は FAX で送り非接触に
- 支払いはクレジットなど非接触

無料送迎サービスもあります

通院困難な方を中心に、様々なご事情の患者さまにも配慮しながら、
可能な限り対応させていただきますのでお気軽にご相談ください。

お問い合わせはこちらまで　※通院前に発熱や体調不良の方もこちらまでお電話ください

腎・透析センター 092-632-3333

取材ご協力　腎・透析センター 師長 慢性腎臓病療養指導看護師（DLN）出田様／感染管理認定看護師 三代様／業務課 課長 久保様

特集シリーズ

整形外科

症状を軽減する保存的治療から手術的治療まで幅広い治療が可能。

手術的治療、保存的治療など症状に応じた幅広い対応が可能

整形外科の治療には「保存的治療（手術をしない治療）」と「手術的治療」があります。

「保存的治療」とは、注射や投薬による薬物療法、ギプス療法、装具療法、神経ブロック療法、リハビリテーションなどで治療を行います。「手術的治療」は保存的治療を行っても症状の改善が見られない場合や、最初から手術が必要な症例、緊急性のある症例の場合に選択されます。

手術的治療について

整形外科の手術では、症状に応じてなるべく患者さまの身体に負担の少ない方法を選択したいと考えています。それにより、次のようなメリットがあります。

- 感染症のリスクが少ない
- 正常組織を傷つけにくい
- 術後の痛みが少ない
- 入院期間が短くなりやすい
- 傷跡が小さくすむことがある

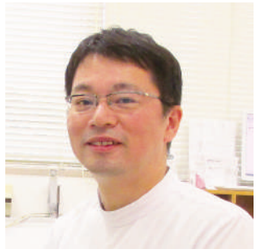
手術の種類は、様々な手術を取り扱いますが、例えば変形性膝関節症での関節鏡視下手術や高位脛骨骨切り術をはじめとするいわゆる「骨切り術」という自分の骨を残す方法や人工膝関節置換術など幅広く対応可能です。

なるべく手術を避ける保存的治療

先ほど手術的治療の説明をしましたが、普通手術と言われると強い抵抗感を覚えるかと思います。そこで、症状や緊急性に合わせてなるべく手術を回避する「保存的治療」を採用することもあります。

保存的治療では、注射で痛みを遮断するブロック療法をはじめとして、リハビリ（運動療法）や装具療法、薬物療法を用いることもあります。ブロック療法では、神経ブロック注射、トリガーポイント注射、関節内注射の3つに分かれます。

特にブロック注射では、神経根ブロックや硬膜外ブロック、椎間関節ブロックなど部位や症状に応じた種類を使い分け、患者さまが少しでも快適な日常生活を過ごせるよう支えたいと思っています。



手術が不安な方、一緒に治す方法を考えましょう。
痛みや悩みをおひとりで抱えず、お気軽にご相談ください。

整形外科
部長
今村 竜治

専門分野：関節外科（人工関節）、外傷、整形外科一般
出身大学：山口大学
貝塚病院の整形外科にて12年従事し、整形外科全般の手術から保存的治療まで幅広く生活を見越した診療を実施。

スポーツ外来

ケガやスポーツ障害から、速やかな回復・復帰を。

スポーツ外来とは

スポーツでおこる怪我には、大きく分けて「外傷」と「障害」があります。「外傷」とは、競技中に身体の一部に強い外力が加わっておこる怪我で、例えば野球のデッドボールやラグビーのタックルなどです。外傷の度合いによって、手術や保存療法を行います。

一方「スポーツ障害」は、野球肘やテニス肘、ランナー膝など、競技による繰り返し動作で引き起こされる炎症などを言い、成長期の膝や踵などの疼痛もこれに含まれます。どちらの怪我も炎症管理をしっかりと行い、速やかな回復と復帰を目指します。

スポーツ外来では、ジュニア・学生アスリートから老若男女問わず、あらゆる競技のアスリートを対象としております。

受診されたい方は、当日の午前中までにご予約いただければ対応いたします。ぜひお気軽にご相談ください。

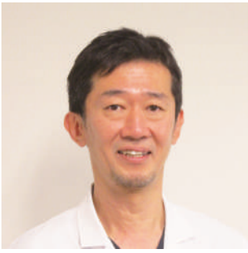
ひじ
- 投球時などに肘が痛くなる。
- 関節の伸びや曲がりが悪くなり、急に動かせなくなることがある。
- 痛みや腫れで周辺を動かせない。

肩
- 肩を動かす時や動かなくても痛い。
- 肩の動きが固まり、背中や頭に手が届かない。肩を上げれない。
- 肩の脱臼が癖になっている。
- ボールを投げるときに痛い。

膝
- 体重がかかる時や曲げ伸ばし時に痛い。
- 膝をひねってから、膝がはれて不安定な感覚がある。
- 一定の角度以上曲げ伸ばしできない。

足首・かかと
- 足の甲や、かかとに痛みを覚える。
- 足首の腫れと痛みが強い。
- 走ったりはできるが、痛みが残る。捻挫して癖になっている。
- ボールを蹴るときに足首が痛い。

◆ 症状の一例です。これ以外でもお気軽にご相談ください。



老若男女問わず、幅広いスポーツのケガに
対応します。一緒に早期回復を頑張りましょう。

整形外科
医長
村田 高

専門分野：膝関節／肩関節
出身大学：産業医科大学
資 格 等：日本整形外科学会整形外科専門医／日本整形外科学会認定リウマチ医／日本整形外科学会認定スポーツ医／日本整形外科学会運動器リハビリテーション医／産業医科大学産業医学ディプロマ

うちのDoctor

Vol.12

先生が得意としている治療や得意分野は何でしょうか？

外科やフットケアが中心、複数の疾患も幅広く総合的に診れるように。

現在は、外科、訪問診療の2分野で診療させてもらってます。

外科の内容としては、一般外科、血管外科、フットケアの分野が中心です。以前は、消化器系、褥瘡など創傷関係もしていましたが、外科医の人数、科も増えたため今はメインでしておりません。

訪問診療は、外科的な処置が必要な患者さまだけではなく、もっと広い分野で様々な疾患の患者さまを診ています。特に褥瘡の患者さまの訪問依頼は多いです。

また、最近は、オンライン診療も積極的に行っています。

医師を目指したきっかけは、祖父のことがあったから。

高校生の時に祖父が膵臓癌で亡くなったことがきっかけと思います。なので、医者になってまず消化器外科に進みました。消化器外科で6年間診療し、その後、血管外科、創傷、褥瘡の分野の患者さまを担当するようになりました。

担当した患者さまの退院後も介入していけるように、現在は、在宅医療を行っています。

退院後も支えれるように、在宅での医療も。

手も、心も、温めてあげたい。

特技とは言えませんが、手が異様に暖かいので、手が冷たい患者さまに「カイロみたい」と手を握られて離してくれません（笑）

趣味は、100均巡りです。地味ですが、いろんな魅力的なアイテムを散策するのが楽しいですね。

血管外科センター
在宅医療科
及川　圭祐

専門分野：一般外科、消化器外科
出身大学：福岡大学
血管外科センター 在宅医療科にて毎週月・木でフットケアや褥瘡外来の診療実施。
訪問診療やオンライン診療にも対応。

病診連携登録医療機関一覧

貝塚病院は、患者さまがかかりつけを選びやすいように、以下の医療機関と連携しています。
詳しい診療内容をお知りになりたい方は、地域医療連携課 TEL092-632-2292 までお問い合わせください。

三苫地区	
三苫石井病院	606－6013
青葉地区	
あおばクリニック	663－2037
香椎地区	
浅部クリニック	671－2150
うえの内科クリニック	683－3237
うだ脳神経外科クリニック	672－1204
香椎内科診療所	672－0808
かわさき内科循環器科クリニック	663－8828
タカハラ整形外科クリニック	671－0008
酒見内科胃腸科医院	681－0553
たつやまファミリークリニック	674－2066
田坂医院	661－6730
ふるがき CLINIC	405－0757
まえだクリニック	410－5222
みさかみらいクリニック	719－0117
和田美也内科クリニック	683－3838
かしい駅前内科・脳神経クリニック	674－3336
雁ノ巣地区	
西藤医院	608－3110
塩浜地区	
内藤整形外科医院	608－0066
城浜団地	
江森医院	661－2525
川崎外科整形外科医院	671－0061
多々良地区	
おおがみ医院	663－1919
宮崎内科クリニック	681－6777
多の津地区	
辻内科クリニック	622－5800
千早地区	
千早腎・泌尿器科クリニック	682－2121
おくだクリニック	661－9555
たろうクリニック	410－3333
千早ハートクリニック	663－1900
なかむら眼科	692－9955
はらまき内科消化器科クリニック	681－1324
松井内科胃腸クリニック	673－7800
丸岡内科小児科クリニック	663－5234
宮近整形外科医院	672－0071
あだち耳鼻咽喉科	710－8733
唐原地区	
まつもと内科クリニック	671－1233
古賀地区	
トーマ・クリニック	943－3335
城南区	
ホワイト花満クリニック	801－8739
早良区	
まことクリニック	846－5225

土井地区	
鮎川内科	663－6633
石橋整形外科	691－1031
中山医院	691－3660
奈多地区	
くすもとクリニック	607－2345
上田内科クリニック	605－7312
やまだ医院	607－5624
箱崎地区	
入江内科小児科医院	651－4521
岡田内科クリニック	651－7011
陣内整形外科内科医院	651－0747
田村医院	651－2310
二宮医院	651－1327
はーとクリニック	632－7111
ふじの内科循環器科クリニック	641－5003
増田内科小児科医院	651－2824
よしむら脳神経外科・頭痛クリニック	632－2288
筥松地区	
荒巻医院	629－3311
髙野胃腸科	622－1461
八田地区	
添島内科医院	691－3663
原田地区	
井本クリニック	621－3455
はこざき公園内科医院	624－3531
ふれあいハートクリニック	406－0355
神戸整形外科医院	621－4934
東浜地区	
ゆめタウン総合クリニック	631－8027
舞松原地区	
かもりクリニック	661－3311
るり内科クリニック	663－5201
松崎地区	
平沼整形外科	672－5600
水谷地区	
いわくに内科クリニック	683－1877
内田整形外科医院	681－2511
ふくどめ内科医院	681－1516
若宮地区	
福岡ハートクリニック	663－3806
三好医院	682－1547
和白地区	
あんのうクリニック	607－8455
坂本脳神経外科クリニック	605－8282
糸島地区	
のぞみクリニック	331－8687

外来診察担当医一覧

2021年1月1日現在

受付時間
月～金曜　8:30～12:00　13:30～16:30
土　　曜　8:30～12:00
休　　診　日曜、祝日、年末年始（12/30～1/3）

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	一木　昌郎 吉村　暁子 担当医	川口　信三 井本　智宏 吉村　暁子	江里口　理恵子 永渕　義朗 井本　智宏 吉村　暁子 担当医	永渕　義朗 鐘ヶ江　靖夫 吉光　隆博 担当医	一木　昌郎 野田　律矢 吉村　暁子 担当医 担当医	担当医 担当医
	午後	永渕　義朗 （無呼吸外来予約制） （禁煙外来予約制） 鐘ヶ江　靖夫	一木　昌郎 （無呼吸外来予約制） （禁煙外来予約制） 腎透析当番医 担当医	川口　信三 （無呼吸外来予約制） （禁煙外来予約制） 担当医	川口　信三 （無呼吸外来予約制） （禁煙外来予約制）	永渕　義朗 （無呼吸外来予約制） （禁煙外来予約制） 鐘ヶ江　靖夫	
ストレス内科	午後				担当医		
消化器センター	午前	山内　達雄	濱津　隆之	山内　達雄	濱津　隆之	濱津（第2・4週） 山内（第1・3週） 奇数月の第5週　山内 偶数月の第5週　濱津	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
血管外科センター	午前	庄司　哲也		庄司　哲也		庄司　哲也	
	午後	及川　圭祐 （フットケア・褥瘡外来）			及川　圭祐 （フットケア・褥瘡外来）		
乳腺外科	午前		北村　薫	北村　薫	北村　薫	北村　薫	北村　薫
	午後		手術日	手術日	北村　薫	北村　薫	
形成外科	午前		森川　綾	手術日	森川　綾	手術日	森川　綾
	午後			森川 綾（予約のみ）		森川　綾	
脳外科	午前	中垣　博之	榎本　年孝	中垣　博之 担当医 （受付9:30～12:00）	中垣　博之	榎本　年孝 （受付9:30～12:00）	榎本　年孝
	午後	中垣　博之	榎本　年孝	中垣　博之	中垣　博之		
神経内科	午前	担当医					担当医
	午後	担当医					
整形外科	午前	今村　竜治 村田　高 （スポーツ外来）	今村　竜治 垣花　一章	今村　竜治 村田　高 （スポーツ外来）	村田　高 （スポーツ外来） 垣花　一章	今村　竜治 垣花　一章	今村（第1週） 村田（第3週） 垣花（第2・4週） 偶数月の第5週　今村 奇数月の第5週　村田
再生医療	午後	（細胞投与）			（診察）		
眼科	午前	竹中　剛一		竹中　剛一		竹中　剛一	
	午後	竹中　剛一		竹中　剛一		竹中　剛一	
皮膚科	午前		担当医			担当医	
漢方外来	午後		担当医 （予約優先制）				
健診ドック	午前	長濱　俊一	長濱　俊一	担当医	長濱　俊一	長濱　俊一	大池　正宏
	午後	長濱　俊一	長濱　俊一	担当医	大池　正宏	長濱　俊一	
放射線	CT/MR	清水　勅君 増成　暁	増成　暁	清水　勅君	清水　勅君 増成　暁	清水　勅君 増成　暁	

※リンパ浮腫外来・GID外来については乳腺外科受付までお問合せください。

24時間対応しております。休日・時間外は当直医師が診療致します。

KAIZUKA HOSPITAL
医療法人貝塚病院

〒812-0053
福岡市東区箱崎7-7-27
TEL 092-632-3333
FAX 092-632-2230

HP：http://www.kaizuka-hosp.or.jp/
交通：地下鉄箱崎線・西鉄貝塚線
貝塚駅より徒歩8分
西鉄バス　高須磨町バス停下車すぐ